

2004年4月7日  
株式会社日立製作所

## 2004年3月期個別決算における特別損益の計上について

株式会社日立製作所（コード番号：6501、執行役社長：庄山 悦彦、以下 日立）は、2004年3月期の個別決算において、有価証券売却益および有価証券評価損を特別損益に計上する予定です。

### 1. 有価証券売却益の特別利益への計上

日立は、2004年3月期個別決算において、関係会社株式および投資有価証券の売却益約618億円を特別利益として計上します。このうち、関係会社株式の売却に係る利益が約342億円、投資有価証券の売却に係る利益が約276億円となります。

### 2. 有価証券の評価損の特別損失への計上

日立は、2004年3月期個別決算において、関係会社株式および投資有価証券等の評価損約101億円を特別損失として計上します。このうち、関係会社株式に係る評価損が約52億円、投資有価証券等に係る評価損が約49億円となります。

以上

---

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---